

この時期の子ども

- ・自分の考えで行動し、自己主張をするようになってきます。また、考える楽しさを味わうこともできるようになります。
- ・自分のことを客観的にとらえられるようになります。また、友だちが自分をどのように見ているか気になり始めます。
- ・体も心も成長しますが、時には不安定な状態になることもあります。

つかず離れず

手をはなしても
目を離さない

人生の先輩として

子どもに根ほり葉ほりしつこく聞くと嫌がりますが、かと言って聞いて欲しいこともあるものです。食事の時間など、自然に会話ができる時間を持ちましょう。

親としての心配りを怠らず「気にしているよ」「一緒になんとかしていこうね」という姿勢を持ちましょう。

この時期には身体の変化や心の不安定さがあるということを子どもに伝え、自分の経験を話してあげましょう。

さあ、
はじめよう！

学習の目安

75分

- ・決まった時刻に、学習を始めよう。
- ・学習する場所の整理、整とんをしよう。
- ・宿題を最後まで、やりましょう。
- ・勉強したところの復習をしよう。
- ・次の日の学校の学習を確かめましょう。

こんなことが できるようになろう



- 音読の習かんが身につく、気持ちをこめ、間を考えて読める。
- 学習した漢字・熟語の読み書きができる。
- 国語辞典、漢字辞典を使って調べることができる。
- 日記を書いたり、調べたことを文章にまとめることができる。



- 早く正確に計算ができる。
- 分母の異なる分数のたし算、ひき算ができる。
- 割合、百分率を使った問題を解くことができる。
- 小数のかけ算、わり算ができる。



- 47都道府県の名前、県庁所在地、位置がわかる。
- 日本とつながりの深い国の名前を位置がわかる。
- 日本の国土の特徴がわかる。



- 好きなシリーズの本を読破することができる。
- 今まで読んだことのないジャンルの本も読むことができる。



- 地域の行事やほう仕活動にすすんで参加する。
- 朝食をしっかりと食べることができる。
- 走力や持久力、筋肉など、自分の体力で弱いところを見つけて、きたえることができる。

しゅくだいのほかに
こんなこともしてみよう

- 読書をする。（好きなシリーズ読破）
- まちがった問題や分からなかった問題をやり直して、間違えてしまった理由を考える。
- 教科書をよく見て丸写してみよう。
- 百人一首や詩を暗唱してみよう。
- 学校で習ったことの復習してみよう。
- 学校で書いたノートを綺麗に分かりやすく、書き直してみよう。
- いろいろなドリルに取り組んでみよう。
- ニュースや新聞を見て内容を文章にまとめてみよう。
- 家の手伝いをしてみよう。
- 明日、学校で勉強するところを予習する。
- テレビドラマの展開を予想して書いてみよう。
- テレビのクイズ番組に挑戦してみよう。

